

Vol.124

農政局だより@ひょうご

2026.7
H-SATT

〒650-0024

神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎

TEL:078-331-5924 Email:hyogo28_hsatt_kinki@maff.go.jp



「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、農林水産省では、農山漁村の地域資源を活かして、地域の活性化や所得向上につながる取組を行う優良な事例を「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」と称して、選定・募集します。他地域の参考となるような素晴らしい取組をぜひご応募ください。

ディスカバー 農山漁村の宝

応募受付中

募集期間：2026年8月31日(月)まで

【特設ウェブサイト
や詳細はこちら】



みんなで耕そう！
人・地域・未来の豊かな循環

【特設ウェブサイト
や詳細はこちら】



2026

ノウフク アワード

NOUFUKU AWARD
2026

多様で魅力的なノウフクの取組を募集します。

エントリー受付中!

【応募期間】
2026年 6月15日(月)～8月24日(月)

農林水産業と、障害がある方を
はじめとする福祉の多様な人材が
連携して、持続可能な共生社会
を生み出す農福連携（ノウフク）。
そんなノウフクの優れた取組を発
掘・表彰を通じて応援し、多くの
人々にその価値を知ってもらう、地
域社会に発信していくためのアワードです。

ノウ（自然、農林水産業）

×

フク（人、福祉）

キラリ☆
現場にて

野菜の“実り”が、食べる人の 人生の“実り”につながるように



《佐用町 MINORIBATAKE 代表 肥後橋 亮多朗さん》

佐用町でとうもろこし・ナス・ブロッコリー・にんじんなどを育てるMINORIBATAKE 代表 肥後橋 亮多朗（ひごはし りょうたろう）さんにお話を伺いました。



【MINORIBATAKE 代表 肥後橋さん】

—大事にしていることは？—

MINORIBATAKEの屋号には「野菜の“実り”が、食べる人の人生の“実り”につながってほしい。毎日食べるものだからこそ、豊かさを届けたい。」という思いを込めました。特に子どもや子育て世代を意識しています。

味と栄養価に重点を置き、佐用町の寒暖差は味の濃さにつながるの、そこを最大限に活かした美味しい野菜づくりをしていきたいです。



【とうもろこしを収穫する肥後橋さん】
収穫した野菜は主に近隣の直売所で販売

—就農したきっかけは？—

2021年に、佐用町の地域おこし協力隊員となり、「味わいの里三日月」での活動を中心に農業全般を学び、地域とのつながりが増えるにつれ「ここで農業をやりたい」という気持ちが芽生えました。

3年間の任期中に、準備を進め、卒業後、認定新規就農者となり独立して「MINORIBATAKE」を設立しました。



【ぎっしり実が詰まったとうもろこし】

—今後の展望は？—

味と栄養価にこだわった農業と、勘や経験だけではなく、科学的な裏付けのある農法の確立を目指しています。

そうすれば、次の世代にも伝えやすいし、子どもや子育て世代にも安心して食べてもらえると思っています。

そして、これからの農業の未来のため、地域で頑張る仲間を増やし、動物のすみかとなる耕作放棄地を減らし、地域に貢献していきたいです。

農産物の環境負荷低減の「見える化」

～温室効果ガス削減への貢献と生物多様性保全への配慮～

見る × 選べる
みえるらべる

ご存じですか

第1回「このラベル、見たことある？」

スーパーで野菜を手にとるとき、こんなラベルを見たことはありませんか？
このラベルは、農作物を栽培する過程で、地球環境への負担をできるだけ減らす工夫をした農家の方が栽培されたものに貼られています。農家の皆さんの温室効果ガス削減への貢献、生物多様性保全の配慮を星の数で表示（見える化）しています。

【みえるらべる】とは▶



★夏休み★
家族で一緒にやってみよう！



【エコラベルハンター
1.5℃大作戦】

“選ぶだけで、地球に貢献できる”

「環境問題って、自分には難しそう・・・」と感じる方も多いかもしれません。でも、このラベルを意識して買い物をするだけで、あなたも地球にやさしい行動に参加できます。特別なことは何も必要ありません！ぜひ、いつもの買い物のついでに、ラベルを探してみてください！



副地方参事官



7月から9月は

夏の熱中症等声かけ期間です

キャッチフレーズは「いのちをうばう、夏のひとり作業」

農作業中の熱中症等による死亡者が急増しています！このうち、約85%が7～8月に発生しており、熱中症リスクが非常に高くなっています。

熱中症事故は、周りの人がお互いに気を配り、声をかけ合うことで、防げる可能性があります！



家族で

作業前後、作業中もこまめにコミュニケーションを

職場で

その日の体調や暑さに応じて皆で声かけを

地域で

顔を合わせたら、まず一声かけ合おう

声かけ活動
詳しいポイント等はこちら



その他熱中症対策は
農林水産省ウェブサイトへ



有機栽培に
挑戦！



兵庫県立農業高等学校の取組を 取材しました



兵庫県立農業高等学校農業科では、令和7年度、加古川市からの事業委託である、「自然にやさしい農業促進事業※」の一環で、有機農業について学習しています。今回は、昨年から有機栽培に取り組んでいる3年生に話を聞きました。

何を栽培していますか？

昨年は、春夏にトマト、秋冬にブロッコリーを栽培しました。今年は、昨年イベントで交流のあった、加古川市の「たかみくらファーム」の『パプリカを市の特産品にしたい』という思いに共感したことから、色々と教えていただきながらパプリカの栽培に挑戦しています。



パプリカのほ場、品種や肥料を分けて栽培・比較する

大変なことはありますか？

化学農薬は使えないので、害虫対策にとっても苦労しています。たかみくらファームから教えてもらった散布液（木酢酢や焼酎、唐辛子を配合したもの）を、毎日、朝夕2回散布しています。アブラムシなどに効き目がありますが、バッタなどには効かないため手で取らなければいけません。肥料は、米ぬかや油かす、石灰（牡蠣殻）、砂糖水を合わせて菌を活性化させた、ぼかし肥料を手作りしています。パプリカ栽培は学校内で初の試みだったので、試行錯誤しながら、実をつけた時は嬉しかったです。青いうちに収穫するピーマンとは違い、色づくまでに更に1か月程度かかるということで、今から秋の収穫を楽しみにしています。（取材時6月上旬）



実をつけたパプリカ

有機栽培に挑戦して感じたことは？

外部講師の講義や、有機農業経験者の話から、『面倒』とか『大変そう』という印象が強かったですが、実際にやってみると、『その大変さにやりがいがある』と感じるようになりました。実家は農家ではありませんが、将来的に農業に取り組みたいと考えていて、有機栽培にも挑戦したいです。



農業科の入谷先生と3年生の皆さん

※加古川市の事業。詳細はこちら
(加古川市ウェブサイト) ▶



兵庫県立農業高等学校
ウェブサイト▶





但馬の玄関口 道の駅 フレッシュあさご



— 旬を迎える たじまピーマン など特産品が並ぶ道の駅 —



但馬地域の玄関口に位置している「道の駅 フレッシュあさご」は、播但連絡道路の朝来サービスエリアと一体となって運営されており、高速道路と一般道の両方から利用することができる全国的にも数少ない道の駅です。

竹田城跡への観光をはじめ、夏のキャンプや冬の温泉・スキー・カニなど、四季を通じた観光の途中に立ち寄る拠点として観光客やドライバー、地域住民など、多くの人が行き交う立地を活かし、地域の魅力を広く発信しています。

こうした立地を活かし、地元ならではの魅力を感じてもらえるよう、「ここでしか出会えない商品づくり」「旬の農産品に出会える道の駅」を意識した売り場づくりが行われています。

農産物直売所では、契約農家から持ち込まれた朝採れ野菜など鮮度の高い農産物が提供されています。

7月のおすすめは、何と言っても旬を迎える「たじまピーマン」です。朝夕の寒暖差が大きい但馬の気候等で育まれたみずみずしく艶のある品質の良いピーマンですので、ぜひ一度ご賞味ください。

さらに、11月下旬からは朝来市特産の「岩津ねぎ」が旬を迎えます。フレッシュあさごでは、四季折々の特産品の魅力を伝えながら、訪れる人々に魅力ある商品を提供し続けることで、但馬地域の玄関口として地域の活力を支える拠点となっています。

農産物直売所と旬を迎えるたじまピーマン



フレッシュあさごの人気商品



〈岩津ねぎアイス〉



〈岩津ねぎラー油〉



〈岩津ねぎ焼きせんべい〉



〈朝来茶炭酸せんべい〉

所在地：兵庫県朝来市岩津96番地
播但連絡道路 朝来SA内

営業時間：10時～19時

レストランL.O. 18時20分

上下線連絡通路橋閉鎖 18時45分

農産物直売コーナー開設時間 10時～17時

定休日：1月1日

駐車場：SA側 110台

一般道側 13台



全国の棚田に会いに行って応援しよう

全国棚田行脚！ スタンプラリー

開催期間 2026 7/15 ▶ 11/30

農林水産省では、棚田を訪れるきっかけになることを願い、全国213の棚田を対象としたスタンプラリーを開催します。全国の棚田を訪問し、スマートフォンのGPS機能を利用してデジタルスタンプを集めよう！集めたスタンプ数に応じて景品への応募も可能！

ぜひ、あなたの『推し』棚田を見つけてください！たくさんのご参加をお待ちしております。

Instagramによるフォトコンテストも実施！その他スタンプラリー等の詳細はこちら▶▶

兵庫県内のスタンプラリー対象棚田の一部をご紹介！
県内ではこのほか4つの棚田を含めた7つの棚田があり
今回6つの棚田がスタンプラリー対象になっています。

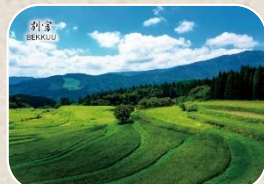
棚田ってなに？
(農林水産省
ウェブサイト)



飯見の棚田（穴栗市）



岩座神の棚田（多可町）



別宮の棚田（養父市）

地方参事官ホットライン

農政に関するご相談、事業や制度へのご意見・ご質問などがございましたら、お気軽に地方参事官ホットラインまでお問い合わせ下さい。また、広報誌に対するご意見等もお待ちしています。

TEL : 078-331-5924 Email: hyogo28_hsatt_kinki@maff.go.jp